

中野十中同窓会常任幹事会からのお知らせ

2019年(令和1年)8月23日

8月21日(水)18時から、常任幹事会が中野区東部区民活動センターで開催されました。常任幹事8名が参加し、会計報告と校歌碑について検討・議論しました。

★ テーマ 会計報告・会計監査報告

① 会計報告・会計監査報告

- ・前回の常任幹事会で報告された通り、2018年度(2018.4.1~2019.3.31)収入は「前年度繰越金」のみで678,749円、支出は通信費など65,188円、「次年度繰越金」613,561円との会計報告があり、6月13日に会計監査が終了したという報告があり、承認されました。(詳細はHPに掲載します)なお「PTAからの預かり金」はPTAから校歌碑設置代の一部として頂いた金額です。

★ テーマ 校歌碑の設置などについて

① 全体のスケジュール概要(前回と同じ)

- ・2021年4月の中野東中学校新校舎移転後、2021年5月頃に設置したい。工程を逆算すると、2021年2月に発注 ← 2020年秋までに区教育委員会や学校に校歌碑設置への説明が必要となる。2020年春には、設置する歌碑の仕様を確定したい。

② 校歌碑の概要:これまで、(1/26)・(9/25)の常任幹事会での検討を受け、前回常任幹事会で下記が確認された。

- ・校歌碑は石材の台座の上に石材に金属銘板をはめ込む形が望ましいのではないかと。
- ・大きさは区内各中学の前例等を参照にするが、台座は幅1m、奥行50cm、高さ20cm程度で、本体部分は幅70~80cm、奥行20~30cm、高さ70~80cm程度が、おおむね適当ではないかと。
- ・碑に書き込む内容は下記が考えられ、表裏二面を使用するなど文言配置面の工夫をする。
 - ・歌碑名(校歌名)と作詞・作曲者、設置者(同窓会・PTA・薫風会)を記載。
 - ・校歌の歌詞は1番だけだろう(書き込む際、2番までは長くなるので難しい)
 - ・十中がこの地にあったこと、開校と閉校時期、卒業生数なども記載したい。
- ・銘板にはQRコードをも表示して、様々な情報を引き出せるようにする。
- ・碑のイメージと費用を数例、具体的に検討し、次回の常任幹事会で検討する。費用に最も大きく影響するのは、石材の種類であり、白御影石よりも黒御影石がかなり高価になる。

○上記確認を踏まえながら、さらに経費圧縮についての検討結果、設置にあたって今後の学校や教育委員会との折衝及び校歌碑設置の寄付金の集まる具合を勘案して、さらに内容を詰めることになった。

③ 校歌碑の寄付依頼の発送

- ・同窓会から支出可能な額は約50万円で費用不足が考えられるので、同窓生に寄付の趣旨、寄付は一人2,000円以上、目標金額50万円と記載した依頼文を作成し、60周年寄付協力者・校歌大合唱(29.10.21)出席者を中心に約400通、9月初旬に発送し、11月末締め切りの予定で進める。

④ その他

- ・薫風会と旧PTAに、歌碑設置の進行状況を連絡し、薫風会には寄付をお願いする。碑の内容は同窓会に一任して頂くことを確認する。

次回常任幹事会の開催時期

○次回は、寄付金の集まる具合を見て11月末~12月の間に開催する予定で、日程は追って調整します。

テーマは、寄付金の状況、校歌碑の設置仕様、同窓会の今後などです。
会場は今回と同じ、中野区東部区民活動センターの予定です。

【以上】